



今月の一笑

- ★派手な金融合併ドラマ
裏で焦りのリストラマン
- ★ゴーン氏手荒なリストラ策に
乗るかそるかの日産車
(与野市/高木正明)

晩秋或いは冬間近というのに、なんとなく暖かい日々が続いています。

いつもならコートを着ている人を沢山見掛け始める頃なのですが、幾分少ない様な感じもします。温暖化は、やはり進行しつつあるのでしょうか？ 気になりますね。

前月の変集鳥だよりに書いていたので、お気付きの方も多いのではないかと思いますが、来年1月以降、4年間程、変集鳥は海外勤務となります。東南アジアの某国勤務です。それに伴いまして、変集鳥の交代、切手・カンパの送付先の変更等が生じます。伝笑鳩の体裁も変更することになるのではないかと、思います。

鳩をどこから飛ばすのか、エサはどこに送ればいいのか、等々の課題につきまして、現在変集協力メンバーの方々と協議をしています。

毎月の例会は、従来通り毎月第4水曜（但し12月は第3水曜）に、内神田社会教育会館で開催していくことにしています。

諸般の事情により、これまで通りにいかない事が起こるのではないかと、思います。

どうか、暫くの間、この伝笑鳩が新しい飛び方等を習得するまで、これまで同様に、暖かい目で見守って下さいますようお願い申し上げます。

新しい年、2000年から、新しい伝笑鳩、ジョークサロンのリニューアルです。 

甲府市/市川きよみ 秋も深まって参りました。燕も南国に渡って、いつしかすっかり姿を見せなくなりましたのに、必ず舞って来て下さる伝笑鳩の何といとしい事か。有がとうございます。

京都市/平岡猛男 毎月、伝笑鳩を飛ばしていただきお礼申し上げます。現在ハローワークに月1回出勤しておりましたが、間もなく年金生活にはいります。寒さに向かいます、ご自愛ください。

新潟県北魚沼郡/佐藤憲雄 ジョークサロン「伝笑鳩」拝受。嬉しく、楽しく、ありがとうございました。みなさまに、よろしくネ。

[激励のお手紙、ありがとうございます。寒さも吹き飛ばせそうです]

秋が来て静かな夜に大笑い ストレス解消ジョークサロンで（曾田英夫）

町田市／青木孝

『伝笑鳩』ありがとうございます。

藤井さん、好調ですね。

『四十八才の抵抗』って本もありましたね。

ますます油が乗り切ってのご活躍をお祈り申し上げます。

横浜市／加畑高治

つい、うっかりして切手の送付が遅れ申し訳ありません。

引き続き読ませて頂きたいと存じますので、よろしくお願い申し上げます。

京都市／広川友雄

ダジャ連発



★癌は恐いが、GUNも怖い。

★「どんな服が欲しい？」「幸福が欲しい」

★「無理だぜ、重たいのに」「口車に乗せるわよ」

★干し柿が欲しい餓鬼。

逗子市／大鳥羽幸太郎 永田町怪釈

*官房長官が野中広務から青木幹雄にかわった。野の中に青木が生えた構図だが野中は広く政務をこなしたが、青木は内閣の幹を守るだけ。

*商工ローンの融資で高金利で苦しむ中小企業を救えない様な道を作っている金融再生大臣 越智道雄では国民は落ち落ちねむれない。

平井幸雄（ひらいたかお）

奇数と偶数

世界には奇数を好む民族と偶数を好む民族がある。日本人は奇数を、欧米人は偶数を好むようだ。日本人は「七・五・三」を祝い、好きなリズムは「七五調」で、俳句は「5・7・5」の17文字。短歌は「5・7・5・7・7」の31文字である。好きな拍手は三・三・七拍子、宴会を締めるときは、三本締め。自民党の総裁選と民主党の党首選挙も3人が立候補した。自・自・公3党の連合あり、相撲の3役揃い踏み、釈迦三尊、阿弥陀三尊、7人の侍、五輪の書、5重の塔。仏事は、初七日、 $5 \times 7 = 三十五日$ 、 $7 \times 7 = 49$ 日、3、7、13、17、23、33回忌。祝い事でもお七夜、七五三、しめ縄は七五三縄と書く。祝儀は、3万、5万円と割り切れない数字を大切に。となると、2000年に発行される2000円札が、日本で通用するか、いささか心配である。二千円（にせんえん）札は、運（ん）もなく、縁（えん）もなく、単なる「にせ」札になりかねない。

これに対して、欧米人は2、4と偶数を好む。他民族が入り乱れ住んできたから、2つの対立あり、何事も割り切れなければ困るのだ。日本人が対立を嫌い、割り切れるのを嫌うに対して、欧米人は割り切れないと落ち着かない。交渉ことは決裂か強引に呑みこませるか2者択一だ。

日本人も古くから足して2で割る、歩み寄り、三方一両損などの解決法や、無理なく妥協する方法を取る。そして、四捨五入という、すばらしい和算の智慧がある。

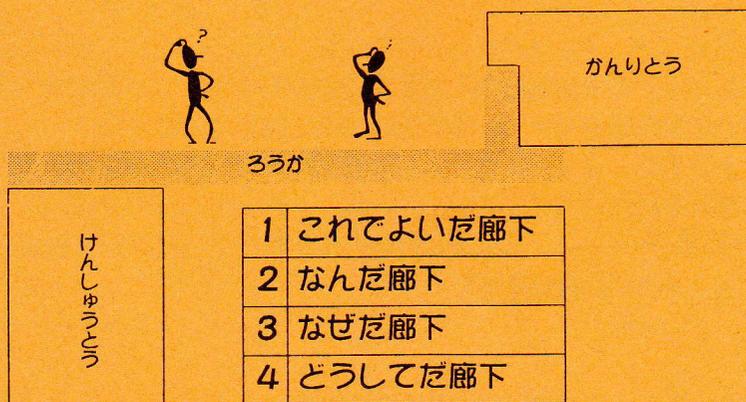
平井幸雄スペシャル

*ヒライ信(第13号):読書週間が始まりました。最近読んだ、手島拓郎著「走りながら考える」からヒントをいただき「廊下」について歩きながら考えてみました。

廊下(ロウカ)

わたしの勤める土浦研修所には、宿泊する管理棟と実習をする研修棟の2棟があり、これを結ぶ60mの廊下、つまり回廊がある。ここを研修受講生が朝・昼・晩と往復する。われわれも、何回か往き来する。そこを歩きながら考えた。

この研修所は、睡眠・食事・休息そして研修の場が一体化している。ややもすると、その切替が曖昧になる。眠いままの研修は困る。研修後の難しい顔での食事ではまずい。「よし、これから研修だ」と意欲満々で臨んでもらいたい。「よし、研修が終わった。さあ、めしを食べよう」とリフレッシュして明日につなげたい。そんな切替の場がこの廊下ではないだろうか。



「今日は、なにを勉強してやろうか!」「今日学習のポイントは何だったろうか?」「今晚の夕食のメニューは何だらうか?」「明日のテストはどんな問題だらうか?修了できるだらうか?」と、この廊下を歩きながら、こんなことを考えているのではないだろうか。

この研修所には、4つの道筋がある。それは、これでよいだ廊下、なんだ廊下、なぜだ廊下、どうしてだ廊下、という廊下である。謙虚に物事を考え、前向きな、積極的な問題意識を持ち、常に好奇心・疑問をぶつけ、前進する廊下である。決して、こんな難しいことできるらうか?わかるらうか?どうしたらいいだらうか?このまますぐに戻らうか?など消極的な後退をしてはいけない。わたしはこの廊下を歩きながら、こんな下らない「ヒライ信」のネタを考えて、頭の老化(ロウカ)防止をはかっている。

天にも3つの廊下あり。「照らうか?」「曇らうか?」「降らうか?」お天道様も日々考えながら、自然界のバランスをとりつつ、今日の天気を決めているのだらうか?

☞ うれいも消えて さわやか気分☞

- ◆もめごとが知らぬ間に解決し うれいも消えてさわやか気分
- ◆仕事やめ友と飲んでぐちまくる うれいも消えてさわやか気分
- ◆買ってすぐなくした定期が出てきたよ うれいも消えてさわやか気分

☞ 世間はどないなってまんねん☞

- ◆取りあえずダイエーファンになる主婦は バーゲン目当てに必勝祈願
- ◆トンネルが突然崩れストップに 安全でない感心せんと
- ◆松坂が新人として最多勝 今年一年咲いたでしょう
- ◆住友とさくら銀行合併へ 何でもいいからメガめがけてく
- ◆放射能漏れて周囲に迷惑を かけて発覚バケツを掘って

亀山光昭

— 亀山マ (亀・秋刀魚) の世相小笑 —

ばあちゃんの「かんちかし」シリーズ

- まご 「ばあちゃん、年末年始は Y 2 K で大変やで」
 ばあちゃん 「なんで年末年始を ファスナー で閉じるんじゃ」
 まご 「Y K K (ワイケイケイ) ちゃう、ワイ ツー ケイ やん」
 ばあちゃん 「なんじゃそれ」
 まご 「Y は イヤー、2 K は キロ が 千 で 2 0 0 0 年 っ ま り
 コンピュータが誤作動する年の意味じゃ」
 ばあちゃん 「イヤー ー ま ー っ た」

- まご 「ばあちゃん、大変やで。JCOが臨界事故や!!」
 ばあちゃん 「なんやてオリンピック委員会が臨海学校やて?」
 まご 「ちゃうちゃう。JOC ちゃう。JCO や で ……」

小島和男

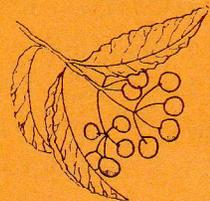
バタヤンのコントでアルコール

(各務原市)



- その① 男「この女(ひと)にウイスキーを」
 女「私、あんまり飲めないの。スコッチにして」

- その② 客「赤ワインって、目にいいんだって?」
 主人「そうです。ポリフェノールがいいんですよ」
 客「じゃ、ポリフェノールが多い程、値段も高いの?」
 主人「そうでもありませんよ。これなんかどうですか?」
 客「へー、意外と安いんだね」
 主人「ええ。赤ワインは値段も目にいいんですよ」



高木正明 コミックどどいつかわら版

核を持とうと防衛次官 品位持たずに首を欠く
知事の不祥事セクハラ敗訴 ノックダウンのノック恥事



コンクリートの落下を縫って 速い危ない新幹線
うちじゃバケツで水撒きするが JCOでは放射能

ウォークマンからロボット犬も 盛田見送るソニー葬
遅刻注意の教師の影を 踏んで背中も刺す生徒
あっちこっちで追われるオウム お宿探しの渡り鳥
国土館大部活で事件 お面くらった剣道部
負けちゃいらぬリングの上も オンナド強のボクシング



佐藤忠恕 時事小話&川柳

1) 東海村臨界事故

- 東海村の臨界事故はウラン燃料の加工工程での手抜きが原因だそうだね。
- 手を抜いて臨界状態になり、それを抑える為に冷却水を抜いたか。成る程、ガス抜きならぬ水抜きか。注意力も、責任感も抜かした上に、勝手なことを抜かすんだな。
- 何、訳の分からないことを言ってるんだ。でも会社側は危険な放射性物質の作業に、知識も手順も解ってない素人同然の作業員を使ったそうだから罪は深いな。
- 経費削減に走って安全無視の経営者に多分に問題があるな。きっと彼らはコストの限界と臨界を取り違えたんだ。

そこで一句 「臨界を 招くコストの 限界化」

2) ジャワ原人の骨

- 22年前にジャワ島で発見されていた骨が、実はジャワ原人(ピカトラス・エクトス)のものだと確認されたと発表されたね。当時の歩行形態解明にも役立つそうだよ。
- うん、なんでも骨のフッ素やナトリウムの測定で80~100 万年前だとの判断らしいが、よほど心がけのいい原人の骨だな。
- 何でそんなことが分かるんだい、たった10cmの脛の骨だけなのに。
- 当たり前だよ、「脛に傷もつ」ってよく言うじゃないの、傷がない原人のなんだろう。

そこで一句 「100 万年 経ってO脚 指摘され」

- 3) JR東日本のスイカ (SUICA) 「スイカより マシに運んで 痛勤時」
- 4) キルギスの人質解放 「キルギスじゃ 鉦山ならぬ コーランを」

猿ビア…猿がビールを飲んだように真っ赤な色に咲いている花だって？ お前、まさか猿酒と間違えていやしないか。(サルビア)

吐るべき処置…臨界事故だ、新幹線トンネルのコンクリート崩落だといった、あってはならぬ不祥事続出に、当局は断固として処置に出た。(然るべき)

死のう！交渉…身分の差で結婚が認められなければ一緒に死のう、なんて昔の話。
今どきは「出来ちゃった」「そっか…」(土農工商)

招待不明…「松茸がたくさん取れました。ぜひ、お出掛けください」という手紙をもらった。
だが差出人が分からず行けなかった。(正体)

鳥調べ…目付きの鋭い数人が草むらを分け急ぎ現場に着く。やおら双眼鏡を取り出し空の一点を注視した。日本野鳥の会の人達である。(取り調べ)

晩秋赤穂…たわわに実った稲穂が深く垂れる風景を尋ねて、私は明石から赤穂にかけて田圃の中を歩いたのである。(播州)

老け行く秋の夜…「間もなく紅葉の季節ね、あなた」「そして山には初雪がくるか」
「あら、ここに初雪…、じゃなくて白髪だったわ」(更け行く)

印南博之 大誤解

[わぁセミプロのミス]

拉致換金 人質にとって身代金を取るつもりやったんか
栄誉霊に送られる つかの間の栄誉だったか…

監禁
栄誉礼



[時事用語早覚え]

加藤タキ カザフスタン、トルクメニスタン、ウズベキスタン、タジキスタン、キルギズタン

*「スタン」は国という意味

[時の流れに句を合わせ]

- *カン入りのウーロン茶飲むスッポン堂
- *厚底や昔オイラン今小ギャル
- *流行が終わると下駄箱持て余し

土井沙知代

浅草サッチャン戸隠だより

☆このはづく瞑想中の山の宿

ホーホー羽根がこわれて客人になりました。



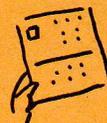
☆霧の中奥社の紅葉描き足して

今年はちょっと色が足りなくて…



☆枯野白く霜置くと便り出し忘れ

アレー家へ持って帰っちゃった！



石井志津夫

メッセージも笑う

☆食欲の秋

職欲が先

— 失業者

☆核燃料漏れ

原因は漏れなく調査します

— 科学技術庁

☆警官の不祥事続発

今月は警官取締り月間とする

— 警視庁

☆「2000年問題」で政府が相談窓口

その前に1999年が乗り切れるか…

— 不況下の国民

☆新機種

変造貨を入れると空き缶が出てくる

— 自販機

☆シドニー五輪出場決定

来年は日本一より 世界一を目指します

— 松坂・古田

門口泰宣

玉手宮応募集

バケツを掘った作業ミス

避難轟々

王者に立ちてホークス笑む

敗訴うですか

台湾の火事視できない

時効の挨拶申し上げます

核物騒発言

ようやルノー

JCO

東海村住民

ダイエー

争わぬノック知事

大地震

サッチー

西村次官辞任

日産リストラ策

*おや久米ご苦労さま — 休養宣言 (99.10.17 週刊読売掲載)

藤井敬三

川柳「忘年会」

2000年 問題残し 年越せず

二日酔い 日暮れになれば 全快し

乾杯の 挨拶長く 泡が消え

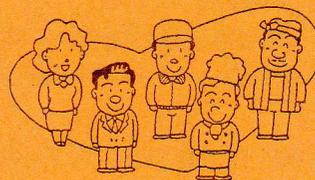
鍋奉行 仕事で生かせ その手際

セクハラが 気になり今年は 酔いきれず

カラオケの 宇多田ヒカルで 舌を噛み

割り勘は なぜか男女 不平等

空いても 座っちゃいけない終電車



*Eメール 名刺に刷ったが 受信ゼロ (H11.10.26 夕刊フジ掲載)

10月例会出席者 ————— 10月27日実施 —————

阿部浩・石井志津夫・印南博之・佐藤忠恕・高木正明・辻恭子・土井沙知代・野本浩一・藤井敬三・前田誠

1. 常連組が所用や出張で不参加のため、人数が少なくなるのではないかと懸念がありましたが、なんとか変集鳥も開会に間に合い、10人は確保できました。

2. 「伝笑鳩は続けたいですね」という声が出てきました。例会参加のメンバーの中から、何とか都合をつけて、みたいという感じになりました。協力をお願いします。

変集鳥だより

冒頭、ご案内の通り、変集鳥の海外転任に伴い、現在の幹事鳥の方々を中心にして、今後の運営や、伝笑鳩の発行等に取り組めます。

変集鳥以外の幹事鳥につき、連絡先（自宅）を記載しますので、何かある場合は、お近くの幹事鳥にお問い合わせ下さい。

	〒		☎
曾田英夫	359-1152	所沢市北野10-42	042-928-9274
石井志津夫	262-0032	千葉市花見川区幕張町5-417-249	2-1202 *043-273-6208
門口泰宣	236-0052	横浜市金沢区富岡西5-34-26	*045-773-6074
前田誠	259-0133	神奈川県中郡二宮町百合が丘3-11-4	0463-72-5802
			*はFAX 共通

どうぞ、これからもよろしく願い申し上げます。

尚、門口さんは皆様からの川柳（シルバ誌向）の応募を受けています。是非、応募下さい。



1. 12月例会：12月15日（水）内神田社会教育館第2集会室 18:30-20:30

電話 03-3256-8447

千代田区総合体育館の7階です。神田駅・大手町駅徒歩5分程度です。

2. お便り&切手の送付先 146-0085 大田区久が原6-20-11 野本宛

☎&FAX 03-3753-7725 です。（AM9:00~PM9:00）

郵送申込みの場合：一年分は80円切手15枚です。

NEWS

伝笑鳩No.122

発行 1999. 11. 24

変集鳥 野本浩一

変集協力 曾田英夫/石井志津夫

門口泰宣/高木正明

印南博之/前田誠

佐藤忠恕/藤井敬三

ほのぼのカット 天野秀雄/波木博信

発行所 同楽会ジョークサロン



切手・カンパ受領一覧（敬称略）

1999. 10. 20 ~1999. 11. 17



横浜市/天野秀雄・加畑高治

町田市/青木孝

京都市/広川友雄・平岡猛男

甲府市/市川きよみ

名古屋市/加藤大禮